

### 3 給食の時間の年間指導計画の作成

#### (1) 年間指導計画作成の考え方

- ア 学校の教育目標との関連を図りながら、給食指導のねらいを明確にする。
- イ 学校給食の年間献立計画と連携して作成する。栄養教諭・学校栄養職員が在籍しない学校においても年間献立計画と連携を図るために、献立作成委員会や給食主任者会などの利用を考えた体制を確立しておく。
- ウ 教科等と連携を図りながら、学校給食の指導の効果を高められるものにする。
- エ 給食の時間は、学校の実態に即して適切に定めることが必要であり、指導の充実を図るため、食後の時間が十分確保できるようにする。
  - (7) 給食の時間は、小学校では50分、中学校では45分以上が望ましい。
    - 会食の時間を小学校では25分、中学校では20分以上確保できるよう配慮する。
  - (イ) 教育活動を活発にするため、児童生徒の意見を反映させる。
  - (ウ) 生活指導や生徒指導の場としても活用する。
  - (エ) 給食後の休憩時間（昼の放課）は、少なくとも15分は確保できるようにする。
- オ 学年、学校及び地域社会の実情に配慮して、きめ細かく作成する。
  - (7) 学年の実情
    - a 小学校低学年
      - 学級への所属感を高めるために、他の児童や学級担任との交流を促すよう配慮する。
    - b 小学校中学年
      - 給食の時間の活動に積極的に参加し、集団の秩序・規律や活動の方法を自分たちでつくり上げることができるよう配慮する。
    - c 小学校高学年
      - 児童の自主性を尊重し、多様で自主的な給食活動が展開できるよう配慮する。
    - d 中学校
      - 生徒の自主性の伸長が図られ、好ましい人間関係を自ら育成する態度が養成されるよう配慮する。
  - (イ) 学校の実情
    - a 児童生徒数、学級数、教員数とその組織
    - b 校舎の配置や調理場の位置とその広さ
    - c リフトや運搬の施設、設備、手洗い場の位置や大きさ、数
    - d 食べる場所（教室、ランチルーム、特別教室等）や会食する人（級友、交流学級、通学団等）
  - (ウ) 地域社会の実情
    - a 児童生徒の家庭における食品摂取状況、朝食、間食、夕食等
    - b 地域社会の保健衛生状況、地域的な疾患等
    - c 地域社会の生産と消費、職業構成、経済状況、労働状況等
    - d aからcの実情と児童生徒の健康、発育、嗜好との相関関係
- カ 委員会活動の計画とも関連させ、児童生徒が主体的に活動することができるよう配慮する。
- キ 食事環境に変化と潤いをもたせ、幅広く児童生徒の交流を図るよう配慮する。

(7) 行事給食の例

おめでとう会食—入学、誕生日、卒業  
ありがとう会食—給食感謝の会、地域ボランティアの方への感謝の会

(イ) 交流給食の例

なかよし会食—交流学級の会食  
招待給食—校内の教職員や地域の方の招待

(ウ) その他の例

あおぞら給食—室外での給食

ク 指導に役立つもので、実施学年や学級等の創意工夫を活かせるような弾力性のあるものとする。

ケ 全教職員が給食指導に対して、正しい理解と関心をもち、積極的に指導にあたりるとともに、衛生、栄養、献立等について自ら研修を深める。

コ 食と健康に関わるすべての活動の関連性を明確にするため、計画の項目は、月目標、指導事項・留意点、行事、教科等、委員会活動、PTA活動、給食だより等とする。

サ 計画、内容、成果等、指導の結果を評価し、改善する。

(2) 給食の時間の年間指導事項・留意点

ア 小学校（例）

月	目標	学年	指導事項	指導の留意点
4	準備や後片付けをきちんとしよう	低学年	①給食当番・係の仕事や役割 ②安全な運搬 ③配食・後片付けの手順	・入学当初は、特別に時間を設定し指導する。 ・重い物、熱い物は教職員も一緒に運ぶ。 ・食べ残しは決まった容器に入れ、食器は種類別にまとめさせる。
		中学年	①給食当番・係の仕事や役割 ②安全な運搬 ③配食・後片付けの手順	・給食当番、係の仕事や分担をはっきりする。 ・配膳、配食の順序を工夫させる。 ・熱い物は特に気を付けさせる。 ・こぼした物の後片付けをきちんとさせる。
		高学年	①給食当番・係の自主的な活動 ②準備・後片付けの協力	・安全に配慮した能率的な配膳の仕方を工夫する。 ・グループごとにごみ入れなどを工夫して作る。 ・食器などは、丁寧に扱うようにする。
5	食事のきまりを知ろう	低学年	①食器の置き方 ②はし・スプーンの持ち方 ③よい姿勢	・食器の置き方を確認する。 ・はし、スプーンの持ち方を確認し合う。 ・机といすの間を適度に空けて座る。
		中学年	①食器の持ち方 ②はし・スプーンの持ち方 ③よい姿勢	・食器に手を添えて食べるようにする。 ・はし、スプーンの持ち方を確認し合う。 ・背筋を伸ばして座る。
		高学年	①正しい配膳 ②はし・スプーンの持ち方 ③よい姿勢	・正しいはしの持ち方を確認する。 ・飯わんや汁わんは、ふちに親指を添え、ほかの指はそろえて底にあてる。 ・ひじをつかず、足は床にそろえてつける。

月	目標	学年	指導事項	指導の留意点
6	よくかんで食べよう	低学年	①手早い準備 ②よくかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>手早い準備を心がける。</li> <li>よくかむことを意識する。</li> </ul>
		中学年	①手早い準備 ②よくかむ ③食べる速さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>手早い準備を心がけ、会食時間を確保する。</li> <li>口に入れる量を加減し、よくかむ。</li> <li>時間内に食べられる速度で食べる。</li> </ul>
		高学年	①準備の協力 ②よくかむ ③適度な速さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力して手早い準備をし、会食時間を確保する。</li> <li>よくかむことを意識し、味わって食べる。</li> <li>ほどよい速度で、味わって食べる。</li> </ul>
7	身の回りをきれいにしておいて食事をしよう	低学年	①手洗いの方法 ②机の整頓	<ul style="list-style-type: none"> <li>はなかみ、用便等は手洗い前に済ませる。</li> <li>手洗いの方法を覚える。</li> <li>机の上を整頓し、筆箱等学習用具は片付ける。</li> </ul>
		中学年	①手洗いの方法 ②清潔な身支度 ③食卓の整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの片付け、手洗いを習慣化する。</li> <li>机の上を整頓し、筆箱等学習用具は片付ける。</li> <li>給食用具（エプロン、ナフキン等）の整理をする。</li> </ul>
		高学年	①衛生的な手洗いの方法 ②清潔な身支度 ③食卓の整理整頓	<ul style="list-style-type: none"> <li>食前の衛生的な手洗いの習慣を身に付ける。</li> <li>机の上を整頓し、筆箱等学習用具は片付ける。</li> <li>給食用具（エプロン、ナフキン等）を進んで整理をする。</li> </ul>
9	みんなで協力して楽しい食事をしよう	低学年	①準備の協力 ②楽しい食卓づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食当番、係活動の仕事や役割分担を確認する。</li> <li>グループ内で仕事を分担し、協力する。</li> </ul>
		中学年	①準備・後片付けの協力 ②食事にふさわしい話題	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備や後片付けを手際よくする仕方を考える。</li> <li>食事にふさわしい話題を選ぶ。</li> <li>他のグループの様子も参考にする。</li> </ul>
		高学年	①仕事の分担 ②能率のよい準備・後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>食卓づくりの報告会などを開き、他のグループの工夫を知らせる。</li> <li>食事にふさわしいマナーを身に付ける。</li> </ul>
10	好き嫌いなく食べよう	低学年	①偏食 ②自分に合った量	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦手な物も少しずつ食べるようにする。</li> <li>個人差に応じて量を加減し、自分の適正量を覚える。</li> </ul>
		中学年	①決められた時間内での食事 ②偏食と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を考えながら食べる。</li> <li>少しでも食べるようにする。</li> <li>体のことを考えて、好き嫌いせず、何でも食べるようにする。</li> </ul>
		高学年	①必要な栄養と食事量	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養を考えて、残さずに食べることができるよう、自分なりの目標を立てて努力する。</li> <li>調和のとれた食事をすることの大切さを理解する。</li> </ul>

月	目標	学年	指導事項	指導の留意点
11	働く人に感謝して食べよう	低学年	①働く人への感謝 ②後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>感謝の心をこめてあいさつをする。</li> <li>給食を作ってくれた人に感謝しながら食べる。</li> <li>食器に食べ物を残しておかないように、後片付けをする。</li> </ul>
		中学年	①働く人への感謝 ②配慮のある後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物を粗末にしない食べ方を身に付ける。</li> <li>給食を作ってくれた人に感謝しながら食べる。</li> <li>調理員さんが仕事をしやすいように片付ける。</li> </ul>
		高学年	①働く人への感謝 ②感謝の表し方 ③配慮のある後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物を作る人の苦労や努力に感謝する。</li> <li>調理員さんたちに感謝の気持ちをもつ。(手紙、作文等)</li> <li>調理員さんが仕事をしやすいように片付ける。</li> </ul>
12	きれいに手を洗おう	低学年	①手洗い ②教室の換気 ③給食当番の健康観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に手洗いをし、専用のハンカチでふく。</li> <li>給食の前に、教室の換気をする。</li> <li>給食当番の健康観察を徹底し、体調不良の際は交代する等の配慮をする。</li> </ul>
		中学年	①丁寧な手洗い ②教室の換気 ③給食当番の健康観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に手洗いをし、専用のハンカチでふく。</li> <li>給食の前に、教室の換気をする。</li> <li>給食当番の健康観察を徹底し、体調不良の際は交代する等の配慮をする。</li> </ul>
		高学年	①衛生的な手洗い ②環境整備と換気 ③給食当番の健康観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に手洗いをし、専用のハンカチでふく。</li> <li>給食の前に手際よく教室の整理整頓を行い、換気をする。</li> <li>給食当番の健康観察を徹底し、体調不良の際は交代する等の配慮をする。</li> </ul>
1	食べ物に感謝して食べよう	低学年	①食べ物への感謝 ②食事のあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物は植物や動物の命からできていることに気付き、感謝して食べる。</li> <li>「いただきます」「ごちそうさま」を、心をこめて言う。</li> </ul>
		中学年	①食物や自然の恵みへの感謝 ②食事のあいさつ ③学校給食の歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ物は自然の恵みである、植物や動物の命からできていることに気付き、残さないように食べる。</li> <li>学校給食の歴史を知り、感謝の気持ちをこめて食事のあいさつをする。</li> </ul>
		高学年	①食物や自然の恵みへの感謝 ②学校給食の歴史 ③食料事情	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然の恵みに感謝し、残さないように食べる。</li> <li>学校給食の歴史や、食料自給率、世界の食料事情に思いをはせ、心をこめて食事のあいさつをする。</li> </ul>
2	マナーを守って楽しく食べよう	低学年	①食事の姿勢 ②食事のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>後ろを向いたり、ひじをついたり、いすの片足に重心をかけたたりしないようにする。</li> <li>食事の場にあった声の大ききで話す。</li> </ul>
		中学年	①落ち着いた食事 ②食事のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢を正して口を閉じ、よくかむようにする。</li> <li>食器や牛乳びんの取り扱いに注意し、食べ物をこぼさないようにする。</li> <li>時には教師が話題を提供しながら和やかに話す。</li> </ul>
		高学年	①落ち着いた食事 ②気持ちよい食事マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>早食いににならないように、落ち着いて食べる。</li> <li>食事にあった話題で声の大ききに気を付けて話す。</li> <li>校内放送を静かに聞くようにする。</li> </ul>

月	目標	学年	指導事項	指導の留意点
3	一年間の給食を振り返ろう	低学年	楽しく食事ができたかの反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい食事ができるために、自分がんばったことやこれから気を付けること等を反省する。</li> <li>・個人差に応じた評価がされるよう配慮する。</li> </ul>
		中学年	給食時間の係活動や楽しい食事ができたかの反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食についてのきまりや係の仕事について、自主的によくできたか話し合う。</li> <li>・学級全体として給食の反省ができるように、時間設定を考える。</li> </ul>
		高学年	楽しい食事に向けて、自主的、協力的に活動できたかの反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の食事マナーを身に付け、自主的に楽しい給食ができたか反省する。</li> <li>・学級活動の時間を利用して、一年間の反省をまとめる。</li> </ul>

### イ 中学校（例）

月	目標	指導事項	学年	指導の留意点
4	楽しい給食の場をつくろう	①みんなで組織をつくる。 ②楽しい食事の場をつくる。 ③協力して準備する。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の意義を理解し、それぞれの生徒が責任を果たすことのできる組織をつくる。</li> <li>・楽しい食事の場づくりをする。（環境、グループづくり、仕事の分担、協力）</li> <li>・望ましい給食の準備の仕方を身に付ける。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の意義を再認識させ、進んで取り組める組織をつくる。</li> <li>・楽しい食事の場づくりをする。（環境、グループづくり、仕事の分担、協力）</li> <li>・能率的な給食の準備について話し合い、実践する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の意義を深め、能率的に活動できる組織をつくる。</li> <li>・食事の望ましい雰囲気について理解し、実践の方法を工夫する。</li> <li>・能率的な給食の準備について話し合い、実践する。</li> </ul>
5	食事のきまりを身に付けよう	①衛生的な食事の準備について点検する。 ②食事の基本的習慣を身に付ける。 ③落ち着いた給食時間にする。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い方法、配食、当番の服装などを点検し合う。</li> <li>・食事の基本的習慣を身に付ける。（あいさつ、姿勢、はしの持ち方、食べ方、後片付け）</li> <li>・食事の場にふさわしい声の大きさで会話する。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い方法、配食、当番の服装などを点検し合う。</li> <li>・食事の基本的習慣を身に付ける。（あいさつ、姿勢、はしの持ち方、食べ方、後片付け）</li> <li>・気持ちのよい話題を選び、和やかに会話する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食時の清潔さが習慣化されているか反省する。</li> <li>・上手にはしが扱えるようにする。</li> <li>・望ましい食事の習慣について再認識する。</li> <li>・テーマを決めた話題にする等、落ち着いた楽しい給食時間になるよう、学級で協力して取り組む。</li> </ul>

月	目標	指導事項	学年	指導の留意点
6	よくかんで食べよう	①う歯やその予防について知る。 ②かむことの効用について考える。 ③よくかんで食べる。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の大切さと、う歯の原因を理解し、その予防に取り組む。</li> <li>・かむことの効用「ひみこのはがい〜ぜ（肥満防止、味覚の発達、言葉の発音、脳の発達、歯の病気予防、がん予防、胃腸快調、全力投球）」を知り、よくかんで食べる。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の大切さと、う歯の原因を理解し、その予防に取り組む。</li> <li>・かむことの効用を理解し、意識してよくかんで食べる。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の大切さと、う歯の原因を理解し、その予防に取り組む。</li> <li>・かむことの効用を理解し、自分の健康管理のためによくかんで食べることを習慣化する。</li> </ul>
7	環境を整えて食事をしよう	①衛生を意識した身支度をする。 ②食事にふさわしい環境の整備をする。 ③美しい環境で楽しく食事をする。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生的な身支度や手洗い方法を確認し合う。</li> <li>・教室内の整理整頓に心がけ、換気をして教室環境を整える。</li> <li>・教科書、ノート、筆箱等、学習用具を整頓し、清潔で美しい食卓づくりに全員が協力する。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生的な身支度や手洗い方法を身に付け、進んで実践する。</li> <li>・教室内の整理整頓を常に心がけ、効率的な換気方法を話し合い、教室環境を整える。</li> <li>・清潔な環境づくりが楽しい会食につながることを理解し、実践する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生的な身支度や手洗い方法を実践し続けることで、習慣化させる。</li> <li>・教室内の整理整頓を常に心がけ、効率的な換気を行うことで、気持ちのよい環境にする。</li> <li>・楽しい雰囲気では食事が、自分たちの心を豊かにすることを自覚する。</li> </ul>
9	ふれあいを深め和やかな給食時間にしよう	①食事中的話題に気を付ける。 ②給食中の学校放送を静かに聞く。 ③共に食事をする事で親睦を図る。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事中的よい雰囲気づくりには、場にふさわしい話題を選ぶことの大切さを知る。</li> <li>・静かに放送を聞く習慣を身に付ける。</li> <li>・グループづくりを工夫して和やかな食事にする。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事中的にふさわしい話題を選び、楽しい雰囲気では食事ができるようにする。</li> <li>・放送を聞く時間と会話の時間とを区別する。</li> <li>・食後の時間を親睦のために有効に使う。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく会話しながら食事をする習慣を身に付ける。</li> <li>・給食時の学校放送で改善すべき点を検討する。</li> <li>・自主的な行事計画を立て、会食時間に合った学級内の親睦を深める。</li> </ul>

月	目標	指導事項	学年	指導の留意点
10	偏食をなくしバランスよく食べよう	①偏食の原因をつかむ。 ②栄養面に配慮し偏食をなくす努力をする。 ③食べ残しをなくす。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好み偏っていないかを考える。</li> <li>偏食があると成長期に必要な食事摂取基準が満たされないことを知る。</li> <li>給食の献立が成長期の食事摂取基準を満たしていることを知り、残さないようにする。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>偏食の原因をつかみ、なくすように努力する。</li> <li>偏食による病気や異常について知り、積極的に偏食をなくす気持ちをもつ。</li> <li>残すと栄養が偏ることを理解して、自己の適量を知り、配膳を工夫する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養が偏らないように配慮する。</li> <li>栄養の自己管理ができるようにする。</li> <li>給食に関係する人々に配慮し、食べ残しが出ないよう積極的に努力する。</li> </ul>
11	働く人に感謝し態度や行動に表そう	①給食ができるまでを知る。 ②食前、食後のあいさつをする。 ③係に協力する。 ④食事ができることに感謝する。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食が、国や地方の多くの人々の努力によって行われていることを知る。</li> <li>食前、食後のあいさつの必要性を知る。</li> <li>給食当番に感謝し、協力する気持ちをもつ。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食に従事する人々の仕事を理解し、その努力に気付く。</li> <li>気持ちをこめて食事のあいさつをする。</li> <li>食前、会食、食後の活動に進んで協力する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食に従事する人々の苦労を考えて、常に感謝の気持ちをもって取り組むようにする。</li> <li>自発的に食前、食後のあいさつができる。</li> <li>感謝と奉仕の気持ちを給食の場で行動に表すにはどうしたらよいかを考え、実践する。</li> </ul>
12	衛生に配慮した準備をしよう	①衛生的な給食準備の習慣を身に付ける。 ②食中毒について知る。 ③健康観察の重要性を理解し、協力する。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食前の手洗い、配膳台の消毒等が衛生的に行われているかを確認する。</li> <li>冬にも多い食中毒の特徴と、その予防法について知る。</li> <li>給食当番の健康観察の重要性を理解し、健康観察の徹底とその対策について話し合う。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食前の手洗い、配膳台の消毒等を衛生的に行うことの意義を理解し、実行する。</li> <li>冬にも多い食中毒の特徴を理解し、係や当番活動を衛生的に行うにはどうしたらよいか話し合う。</li> <li>給食当番の健康観察の重要性を理解し、体調不良者に対する配置替えなどに学級全体が協力する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生面に配慮した給食前の手洗いや身支度等を手際よく実施できる習慣を身に付ける。</li> <li>冬にも多い食中毒の特徴を理解し、係や当番活動を衛生的に行うため、積極的に協力する。</li> <li>健康観察の重要性を理解し、日頃から体調管理に気を付ける。</li> </ul>

月	目標	指導事項	学年	指導の留意点
1	自然の恩恵に感謝して食べよう	①学校給食の歴史や給食週間について知る。 ②食品の生産、流通、調理についての知識を深める。 ③国内外の食料事情について考える。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食週間に、学校給食の歴史、意義を知る。</li> <li>食物が自然の恵みであることを再確認し、口に入るには社会の恩恵も受けていることを理解する。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食週間に、学校給食の歴史、意義を知る。</li> <li>食品の生産、流通、調理には、自然の恩恵と多くの人々の努力があることを理解する。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食週間に、学校給食の歴史、意義を知る。</li> <li>日本人の食生活について考える。</li> <li>世界の食料事情から、食べられることへの感謝や持続可能な社会について考える。</li> </ul>
2	望ましい食事のマナーを身に付けよう	①正しい姿勢で食べる。 ②食事のマナーを身に付ける。 ③食器の取り扱いを正しくする。 ④食後の休養の意義を考える。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事中の望ましい姿勢について知る。</li> <li>食事のマナーが楽しい食事につながることを知る。</li> <li>はし、スプーンの上手な使い方を理解し、音をたてないで食事ができるようにする。</li> <li>食後の休養が必要なことを知り、実践する。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事中の姿勢と食物の消化について理解する。</li> <li>食事のマナーを身に付け、和やかな食事時間がもてるようにする。</li> <li>後片付けの仕方を、正しく能率的に行う。</li> <li>食後の休養と食物の消化と関係があることを知る。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢に留意して食べようとする意識を高める。</li> <li>食事のマナーに従い、和やかで楽しい食事ができるようにする。</li> <li>器を持って食事をする和食のマナーを知り、食文化について理解を深める。</li> <li>十分な休養をとって食事時間をゆとりあるものにする。</li> </ul>
3	1年を振り返り健康と栄養について考えよう	①自分の食生活について振り返る。 ②食生活と健康の関わりについて考える。 ③健康的な生活を送るために必要な食習慣を身に付ける。	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい食生活は健康の源であることを知る。</li> <li>成長期に必要な栄養について理解する。</li> <li>自分の食生活について振り返り、よりよくするにはどうしたらよいかを考える。</li> </ul>
			2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい食生活は健康の源であることを理解する。</li> <li>偏食の原因を調べ、改善するために努力する。</li> <li>自分の食生活について振り返り、よりよくするにはどうしたらよいかを話し合い、実践のための目標を立てる。</li> </ul>
			3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>偏食の害を知り、食べやすい方法を考える。</li> <li>食事摂取基準は年齢、性別、運動量によって異なることを知る。</li> <li>自分の食生活について振り返り、生涯にわたって健康な生活を送るために必要な食習慣を身に付けるように努力する。</li> </ul>